

## 第5回 新庁舎建設候補地検討委員会 議事要旨

1 日時 令和4年2月17日（木）14時30分から16時まで

2 場所 コミュニティセンター 大会議室

3 出席者 委員9名（2名欠席）  
事務局 総務部総務課新庁舎整備室

### 4 議事要旨

#### (1) 建設地の選定について

##### ア 事務局説明要旨

前回絞り込みを行ったB森園公園とE市民プールの両建設候補地について、4つの指標、代替施設整備の考え方、環境センターの余熱利用の3つの項目から比較検証することの説明を行った。

##### イ 質疑等

委員：新庁舎建設に伴う代替施設整備の資料にある「エ 新庁舎をE市民プールに建設し、代替施設を森園公園に整備する」という案における、水泳プールは公園施設に該当するため、森園公園の代替施設を整備する必要はないということは、建設地を決定するに当たり、重要なことだと感じた。

委員：資料の4ページ、評価結果の立地状況の優位性の利便性の評価について、B森園公園、E市民プールが△、C古賀島スポーツ広場が○となっているが、これらの建設候補地は近接しているため、同じ評価でいいのではないかと思うが、評価の差はなにか。

事務局：これらの建設候補地は近接しているため、評価に大きな差はないと感じるが、利便性については500m圏内の都市機能の集積度などで、少し差がついている。

委員：バスについては、長崎空港に行く便が通っているからか。

事務局：系統数で評価をしているため、少し差がついている。B森園公園とE市民プールの利便性について、第4回会議で他の委員から、「現状の評価は低い、断層の有無や防災マップ上の災害警戒区域などの大きな課題と違い、改善できる部分がある。今後市が整理を進める上で、利便性向上に努めていただきたい。」という意見をいただいている。

委員：新庁舎の建設地はB森園公園やE市民プールでよいと考えるが、気になる点がある。令和2年度実施の市民アンケート調査で、7つの建設候補地（案）の中にふさわしくない場所があるか尋ねている。この質問の回答結果として、B森園公園、A大村公園の一部、E市民プールの順でふさわしくないとする回答が多い。私は本委員会でデータを確認し、納得できるが、一般の市民は、「公園を残してほしい」や「渋滞が懸念される」などのことを自然と考え、公園にわざわざ造らなくてよいのでは、という形になってしまう。情報が上手く市民に伝わらないと、また新庁舎建設が頓挫してしまうため、説得力があるような形で情報を伝えていただくよう要望する。

事務局：令和2年度に実施した市民アンケート調査では、新庁舎を建てた場合の代替

施設の整備について、同規模の物を造ることを記載していたが、市民に上手く伝わっていなかったのではないかと反省している。今後、市民説明会や市民アンケート調査などを予定しているため、上手く伝わるように注意していきたい。

委員：市民説明会では、新庁舎建設が将来のまちづくりにどのような良い効果を生むのかなどを加味して説明すると、市民の理解が深まるという気がする。

委員長：現在、最終的に新庁舎建設に伴う代替施設整備についての資料にある、「イ 新庁舎をB森園公園に建設し、代替施設をプールに整備する」か「エ 新庁舎をE市民プールに建設し、代替施設を森園公園に整備する」という案のどちらかというところである。エの場合、事業費は高くなるが、建て替えたプールでの環境センターの余熱利用が最も効率的である。最近は発電など、環境センターのエネルギーの利用も充実しており、エネルギー利用の面でも、イよりエが有利である。本委員会の結論として、全員一致で新庁舎の建設地としてE市民プールを選定することとしてよろしいか。また、市民プールの代替施設については適切な時期、場所に整備することを要望するとしてよろしいか。

委員：異議なし

## (2) 報告書の整理について

### ア 事務局説明要旨

新庁舎建設候補地検討委員会の検討結果の報告について、スケジュールや今後の進め方などの説明を行った。

### イ 質疑等

委員長：これまでいただいた意見を踏まえて、事務局が報告書を調整し、最終確認については委員長、副委員長に一任することとしてよろしいか。

委員：異議なし

事務局：報告書については、今まで委員の皆さんからいただいた意見を反映させて、委員長と最終確認の上、2月21日11時から市長へ報告していただく。報告書については、ホームページに掲載するとともに、委員の皆さんに文書で送付する。今後については、報告書の内容を踏まえ、市として新庁舎の建設地の考え方の整理を行う。また、予定している市民説明会や市民アンケート調査を実施し、最終的な建設地を決定したいと考えている。